



ソフトボールでみんな元気に

～市民競技力向上事業スタート～

一流のスポーツ選手を招いて市民の皆さんの競技力向上を図る事業が始まりました。この事業は昨年度から、ソフトボール、バレーボール、駅伝の3種目で行われています。6月4日にはソフトボールの日本代表チームの元主将 中田まり先生を招いて、本宮第一中学校グラウンドで指導会が行われました。中田先生は「震災後、スポーツを通して元気を伝えたいとずっと考えていました」と話し、グローブの使い方やバッティングの基本などを丁寧に指導していました。



※中田先生（中央奥）から指導を受ける本宮第一中学校と白沢中学校のソフトボール部の皆さん



いちめんのひまわり畑に

～塩ノ崎地区でひまわりの種まきを実施～

本宮市担い手支援・耕作放棄地対策協議会（会長 日向一雄氏）では、平成22年度から白岩の「塩ノ崎の大桜」周辺の耕作放棄地を解消し、営農を再開するためのモデル耕作地として、地元の協力団体（代表 石橋今朝夫氏）に一連の作業を委託しています。今年度は、地区内では栽培されたことのないひまわりや蕎麦（そば）の栽培に取り組み、良い景観づくりや食用油の試搾、蕎麦の試食会などを計画しています。5月29日には関係者やボランティアで、解消された面積の約半分となる50アールに、ひまわりの種まきを行いました。花は、7月下旬から8月中旬にかけて楽しめますので、近くにお出かけの際は是非お立ち寄りください。



パワーあふれる熱戦！

～福島県障がい者卓球大会開催～

6月5日に本宮市総合体育館で、福島県障がい者卓球大会が開催されました。この大会は県肢体不自由者卓球協会（橋本弘子会長）の主催で開催されたもので、大会には県内各地から56名の選手が参加し、日ごろの練習の成果を競いました。また、大会にはロンドンパラリンピック出場候補で本市ゆかりの吉田信一選手（独立行政法人情報通信研究機構所属）が招待され、世界レベルの卓球を披露しました。



▲まゆみ会で卓球を始めたという吉田選手は、世界選手権で活躍する選手からの日の丸への寄せ書きを披露し大会に華を添えるとともに、自身も「皆さんから元気をもらって、世界ランク24位以内を目指し、パラリンピックに出場したい」と抱負を語りました。

災害時に役立てて！

～本宮ロータリークラブ～

本宮ロータリークラブでは災害時支援活動の一環として災害地用シェルターボックス7基を用意しました。シェルターボックスは世界中のロータリークラブが支援するプロジェクトです。

シェルターボックスは、プラスチック製の蓋付きの箱で、中には10人家族が6か月間生活できるよう、テント・ストーブ・浄水キット・毛布・工具などの必需品が入っています。緊急時の災害が発生した時に使用することができます。



祝 会員千人を達成

～もとみやスポーツネットワーク～

もとみやスポーツネットワークでは、会員千人を達成しました。去る、5月23日に中央公民館で、会員千人達成授賞式が行われました。千人目になったのは、本宮市在住の芳賀ケイ子さんで、同クラブと県広域スポーツセンターから記念品が手渡されました。

芳賀さんは「自分の健康のため、また私は小学校の教諭でもあるので子どもたちにもヨガの呼吸法などを教えていきたい」と入会のきっかけと目的を話してくれました。もとみやスポーツネットワークは平成18年12月に「いつでも、どこでも、誰でもが生涯にわたって楽しめるスポーツクラブ」として発足した総合型地域スポーツクラブです。



子ども服のプレゼント

～大阪市の新谷さんから～

大阪市で子供服の仕事をしている、本市にゆかりのある、新谷幸生さんから、夏用の子供服の提供があり、浜通りから雇用促進住宅本宮宿舎に避難されている、未就学児のいる世帯にお分けしました。

当日は、新谷さん本人が友人と来市され、約1時間にわたり配布をお手伝いいただきました。

これから暑い夏を迎えるにあたり、子どもさんと保護者の皆さんは大変喜んでいました。

どうもありがとうございました。